

講 究 会 4 月 の 次 第

1. 4月4日 確率過程の統計 凡見秋子(カ一部)
Arkiv. fin Mathematik にある U. Geernaider の
Stochast. Proces and Statistic and Inference につい
てのべたものである。統計への応用が中心である。
2. 4月11日 教育調査における Order Statisticsの応用
青山博次郎(カ三部)
前講 Marnal Type の統計によらず Order Statisticsの考え
により教育統計を処理したものの
3. 4月18日 統計数理の一回題 鍋谷清若(カ二部)
4. 4月25日 母集団の確定しない時のサムプリング
藤藤健兒(カ二部)

講 究 会 5 月 の 次 第

1. 5月2日 ノンパラメトリック・インフレンス
平岡義彦(カ一部)
ノンパラメトリックによる推定論についてのべたもの
2. 5月9日 Craig-坂元の逆定理について
橋本茂若(カ三部)
二次形式が独立であれば母集団は Marnal なることを示したも
のである。
3. 5月16日 統計数理の一回題について 桶口晴正郎(カ二部)
エスペラント語の論文 Differential Eqnation of Sampling
Distribuition を紹介したもの
4. 5月22日 • Kolmogoroff の定理について
渡辺壽夫(カ一部)
経験分布と理論分布近迫度の評価を考えたもの
Fermat point について 前 長

5. 相互比について

石田正次 (カ三郎)

相互比を *Maximum* にする立場から *Item Categames* のその応用をのべた。これは現象稼割に用いられる。

講 究 会 6 月 の 次 第

- 1. 6月6日 *Order Statistics* における *Limiting Theorem* の応用 森村英樹 (カ一郎)

Daniels, The Statistical Theory of the Strength of Bundles of Threads I

一郎大: 統計の考えと実際的知能とを利用し、いくつかの仮定の下に糸のはばの強度分布を計算したものの

- 2. 6月13日 兼相互比について 木村 善 (カ三郎)

7476ル (X, Y, Z) の間の相互係数 ρ_{xy} ρ_{yz} の相互関係を求めたもの。これは ρ_{xy} と ρ_{yz} との差の検定に用いられる。

- 3. 6月20日

Faetomial Moment について 齋藤健兒 (カ二郎)

$X^{(r)} = X(X-1) \dots (X-r+1)$ の *moment* をもとめ $(X-a)^r$ との関係づけをのべた。

- 4. 6月20日 *Best Seller* 決定の問題 水野 坦 (カ三郎)

Best Seller をきめるにはいかかる *Sampling Design* が *Effectual* であるか。又、調査すべきサムソルの本屋でうりば分から、うりばもの1冊数をかきせば場合 *Populations* の順位はどう *Estimate* すべきかの問題を提出した。